

ける重要目標とされる。

貴陽製鉄所(貴州省)は中型高炉を持つ。

水城製鉄所(貴州省)は雲南との境に近く、620m³の中型高炉2基を1960年代に建設、ベルト装入とベルレストップを持つ。貴昆製鉄所とも呼ばれる。

昆明製鉄所(雲南省)は1950年代に建設され、620m³の高炉を持ち、赤鉄鉱を使用している。

1960年中国各地に土法高炉が何万と建設され、その後各県に1個位の割に整理され、各省に20~40の中小製鉄所が残つたが、赤字が多くなり、昨年より半数位に整理する方向に向つている。これら中小製鉄所の高炉の内容積は8~100m³であるが、小さい方を整理しているようで100m³クラスが残つているようである。

統 計

1980年の内外鉄鋼業(その2-日本)

1980年のわが国の鉄生産は8704万tで前年に対し322万t(3.8%)増加し、過去最高の1974年9044万tに対し340万t(3.8%)下回る水準にまで回復した。年末の高炉稼働基数は、65基(長期休止設備を除く)中44基、出鉄比は平均1.94で前年の1.93に対し微増である。

粗鋼生産は1億1141万tで、前年比34万t(0.3%)の微減となつたが、その中で特殊鋼は1695万t(4.0%)の増加で、5年連続して最高記録を更新した。炉別では転炉鋼が8415万tで1.4%減、構成比は昨年より0.9%減少して75.5%であつたのに対し、

昭和55年のわが国鉄鋼生産
(単位:1000t, %)

		数 量	増減率
鉄		87,041	3.8
うち	高 炉 鉄	86,843	3.8
粗		111,406	△ 0.3
	転 炉 鋼	84,151	△ 1.4
	電 炉 鋼	27,255	3.3
普 特	通 常 鋼	94,459	△ 1.0
	特 殊 鋼	16,947	4.0
普通鋼熱間圧延鋼材(一般)		87,655	△ 0.1
条 鋼		29,639	△ 0.1
うち	軌 形 鋼	504	△ 8.0
	棒 鋼	10,432	3.6
	線 鋼	13,384	△ 2.7
	材 鋼	5,319	0.9
鋼	板 類	55,276	△ 0.5
うち	厚 中 板	12,129	5.3
	薄 板	698	△ 15.1
	広 幅 帯 鋼	40,737	△ 1.7
	の 他	1,712	△ 4.2
	そ の 他	2,740	8.6
特殊鋼熱間圧延鋼材		12,885	2.9
うち	構 造 用 鋼	5,820	1.9
	ステンレス鋼	1,837	1.2
	高抗張力鋼	2,375	4.3
普通鋼冷延鋼板・広幅帯鋼		21,200	0.4
亜鉛めつき鋼板		6,900	0.0
普通鋼熱間継目無鋼管		1,915	0.3
普通鋼溶接鋼管		7,655	△ 0.5

(注) ①形鋼には鋼矢板を含む、②線材にはバーインコイルを含む、③その他は管材、外輪の合計

電気炉鋼は3.3%増の2726万tで、3年連続して最高記録を更新した。また圧延用鋼塊に占める連鑄比率は年々上昇し、1980年では60.6%で、前年の53.0%に対し7.6ポイント上昇し、年間で初めて60%台を記録した。なお、昭和55年11月には連鑄比率65.1%を記録している。

普通鋼熱間圧延鋼材はほぼ横ばいとなつたが、特殊鋼熱間圧延鋼材は2.9%増加した。

1980年の全鋼材受注高合計(一部推定)は、8838万tで、前年比1.2%減であるが、その内訳を表2でみると、船舶用は29.4%の大幅増となつている。これはタンカー、バルクキャリアー用の増加によるもので、2年連続の回復となつている。自動車用も1065万tで過去最高となつている。

1980年の全鉄鋼輸出船積実績(一部推定)は3000万t、156億6000万ドル(3兆5597億円)で前年に対し数量では4.7%減であるが、金額では6.8%(円表示では11.0%)増加した。

(鉄鋼界報, No. 1226, 昭.56.2.11)

昭和55年の鋼材用途別受注高
(単位:1000t, %)

		数 量 (推 定)	構成比	増減率
建 設	建 築 用	5,448	8.7	△ 5.8
	土 木 用	6,383	10.2	△ 0.2
	その他建設用	3,448	5.5	△ 2.5
用 計		15,279	24.5	△ 2.8
産 業 機 械 用	電 機 機 械 用	3,482	5.6	8.0
	家庭用業務用機器用	2,602	4.2	2.8
	船舶用	955	1.5	5.1
	自動車用	3,858	6.2	29.4
	その他	10,963	17.6	10.5
	器 器 用	1,960	3.1	△ 8.4
	計	590	0.9	2.4
次 工 程 用		6,760	10.8	3.0
販 売 業 者 向		15,925	25.5	△ 5.5
内 需 計		62,374	100.0 (70.6)	1.6
輸 出		26,002	(29.4)	△ 7.3
合 計		88,376	(100.0)	△ 1.2